

戸塚西公民館だより

令和7年 7月号

《今月の休館日》 7日・14日・22日・28日

発行 川口市立戸塚西公民館
編集 館長 鈴木 君江
川口市 差間 3 - 1 6 - 1 7
電話・FAX 296-3013

朝夕の涼しい時間を有効に使いましょう！

夏休み子ども講座のお知らせ

今年も毎年恒例の、おもしろ科学体験教室を開催いたします。

日 時 : 8月21日(木曜日)
① 10:00~12:00 「風船スライムやにんじゃスライム、水に浮くカラフルイクラを作ろう」
② 13:30~15:30 「ちりめんモンスターを探して、世界に一つだけのストラップを作ろう」
場 所 : 戸塚西公民館 講座室
費 用 : ① 250円 ② 350円(材料費・保険代含む)
申し込み : 7月25日(金)から公民館事務所で受付します。時間は開館日の9時から16時半までです。
釣銭のないように現金を添えてお申し込みください。①②両方の参加も可能です。
参加者は川口市内在住の小学生のみとし、各回15名、先着順とします。
*教室実施中の室内への保護者の方の入室はご遠慮いただいております。

戸塚地区婦人バレーボール大会の結果について

6月1日(日)に、戸塚スポーツセンターで行われた、戸塚地区婦人バレーボール大会の結果は次の通りとなりました。日頃の練習の成果をいかに発揮し、各チームとも熱戦を繰り広げました。

戸塚西公民館地区	
優 勝	上戸塚町会
準優勝	差間町会

戸塚公民館地区	
優 勝	下戸塚町会
準優勝	立山町会



かたりべの会 再開のお知らせ

今春お休みしておりました「かたりべの会」を再開しております。第二土曜日午前10時から日本間で行っております。

皆様のお越しをお待ちしております。

- ☆ 手遊び 「でんでん虫」
- ☆ 絵 本 「おじさんのかさ」
- ☆ おはなし 「かえるのおはなし」



★一緒に新体操する年中・年長さん募集★ ジュニア新体操川口北クラブ

無料体験・見学はいつでも大歓迎です(初めての習い事にもオススメです)

年に一回の発表会やミニイベントがあったり、仲間たちと楽しくレッスンしています(^_^)

【練習日】 月3回火曜日
【時 間】 16:00~16:50
【場 所】 戸塚西公民館2階 体育ホール
【問 合 せ】 aaa.tozukanishi.rg@gmail.com



さしまミニバス メンバー募集!

「低学年」基本 戸塚西公民館
・金 曜 日 17:00~19:00
・土 曜 日 15:00~17:00

「高学年」基本 差間小学校
・月~金曜日 17:00~20:00(変動あり)
・土・日・祝日は適宜練習



初めての方も大歓迎です! いつでも体験に来てください!
体験・見学希望の方はご連絡ください sasimainibasketball@gmail.com



おやこの遊び広場 ●お友達がほしい ●お話したい ●聞いてほしい

お子さん連れでくつろげるフリースペースです。お母さん方とおしゃべりしたり、情報交換ができます。子どもの遊びや保護者の方の交流を広げます。ちょっと先輩の保育士がお待ちしております。

〔7月の開催日〕 (木曜日) 3日・10日・17日・24日・31日
(金曜日) 4日・11日・18日・25日

お遊び時間と場所 9:10~11:40 戸塚西公民館 日本間
★申し込みは不要です ★時間内の出入りは自由 ★授乳以外の飲食はご遠慮ください
★川口市内の概ね3歳までの子どもとその保護者 ★もうすぐママの方もどうぞ
問い合わせ 子育て支援課 TEL048-258-1112



てんとう虫文庫おはなし会

7月の開催日は、2日・9日・16日・23日・30日(水)と19日(土)です。

23日・30日は夏休みおはなし会で、時間は3時~4時になります。

- ・午前の部は11:00~11:30 親子で絵本とわらべうたを楽しみます
- ・午後の部は16:00~16:30 幼児と小学生を対象におはなし会をしています
- ・土曜の部は10:30~11:30 どなたでも てんとう虫文庫にお集まりください



若返り健康講座のお知らせ

暑い日が続きますが、公民館に避暑に来ませんか？涼しくしてお待ちしております。健康講座でお待ちしております。

対象	おおむね60歳以上の方
日時	7月15日(火) 13:15~15:00
会場	戸塚西公民館 講座室
内容	「脳活エクササイズシナプソロジー」 健康管理士一般指導員 山下 義尚氏 「腸活で若返ろう~運動編~」 健康管理士一般指導員 高木 薫氏



*事前の申し込みは不要です。直接会場にお越しください。駐車場が狭いため、お車での来館はお控えください。

水の事故を防ごう！ 海のレジャーを楽しむために知っておきたい安全対策

夏を迎えると、家族や友人などと一緒に、海などへ出かける機会が増えます。水辺のレジャーは楽しいひと時となりますが、一方で、毎年多くの「水の事故」が起きていることを忘れてはいけません。「水の事故」の対策をまとめましたので、是非、出かける際の参考としてください。

1 「水の事故」は命にかかわる危険があります！

まずは実際に「水の事故」がどれだけ発生しているのか、見てみましょう

令和5年には、1,392件・1,667人の水難事故が発生し、743人の方が亡くなっています。

2 「水の事故」から命を守る7つのポイント

水の事故から命を守るためには、次の7つのポイントを徹底することが「事故救命策」の基本となります。

(1) 「立入禁止」の場所には近づかない

水辺には、パツと見ただけではわからない危険が潜んでいます。管理者や地元の方などによって柵が設置されていたり、「立入禁止」などの看板がある場所には、絶対に近づかないようにしましょう。

(2) 体調が悪いときは無理をしない

体調が悪いときに水に入るのは危険です。自身の体調を把握して、疲労や睡眠不足を感じる場合などは、決して無理をしないようにしましょう。

(3) 単独行動を避ける

一人で行動した場合、事故にあっても周囲の発見が遅れて、深刻な事態となりかねません。複数人での行動を心掛けましょう。また、出かける際に、家族や関係者に行き先や帰宅時間を伝えておけば、万一の時に異常に気付くきっかけとなり、速やかな救助につながります。

(4) こどもから目を離さない

こどもは大人と比べて危険を察知する力が弱いものです。小さな波にも足をすくわれ、沖に流されたり、溺れたりすることもあります。こどもの体に合ったライフジャケットを着用させるとともに、常にこどもから目を離さないようにしましょう。

(5) お酒を飲んだら水には入らない

(アルコール)が体内に入ると、判断力や注意力、集中力、更には運動能力も低下するため、自身が危険に遭遇するリスクが高まり、大変危険です。飲酒をして海水浴中に事故にあった人の死亡率は、飲酒していない人の約2倍も高くなっています。海に限らず、飲酒後の遊泳は大変危険ですので、お酒を飲んだら泳がないようにしましょう。

(6) ライフジャケットの常時着用

水の事故で生死を分ける重要な要素となるのが、ライフジャケットの着用です。これを徹底するだけで、重大事故発生の確立を大きく下げることができます。水中に落ちた時に、ライフジャケットが脱げてしまったり、膨張式のライフジャケットが膨らまなかったり、といったことがないよう、体のサイズに合ったものを適切に着用するとともに、着用時の保守・点検を心がけましょう。

(7) 連絡手段の確保

万一、水の事故が起きた時に、救助機関に速やかに通報できるよう、携帯電話などの連絡手段を確保しておきましょう。水没して使えないといった事態を防ぐため、ストラップ付防水パックの利用をお勧めします。

「政府広報オンライン」より

